

雄武地域マリンビジョン かわら版 ー検討

このかわら版は、雄武町における水産業を核としたまちづくり（地域マリンビジョン(以下MV)※）について、活動内容を皆様にお知らせするため発行しております。



環境・経営の両立を実現 新処理プラント本稼働！

廃棄物乾燥再生処理施設（幌内地区）の処理プラントが、本年度のホタテ本操業に合わせ新設備に更新されました。

新処理プラントは処理能力の向上に加え、無公害処理システムの導入により、ほたてウロのにおいも軽減されています。

また、処理された乾燥品は製品化され、海外のエビ養殖場の飼料として輸出することで、当施設を運営する雄武水産施設利用協同組合の収益アップにもつながるなど、環境と経営の両立を可能にしています。

本年度は、ほたてウロ703tを受入れる計画となっています。

ほたてウロの受入



・海外へ輸出・



港をきれいに！

～漁師さんの漁港清掃～



↑ 雄武漁港清掃の様子

6月16日(土)雄武漁港で清掃活動が行われました。例年、船頭会の方を中心に続けられている活動で、今年は港に流れ着いたペットボトルなど1tパック9袋分のゴミを集めることができました！

7月には元稲府、沢木漁港でも実施されています。

※地域マリンビジョンとは？

北海道開発局においては、明日の活力ある北海道水産業の将来像を「北海道マリンビジョン21」として示しています。雄武町では、「北海道マリンビジョン21」に示された主旨に賛同し、H17年度より「雄武地域マリンビジョン」の検討を進めており、平成19年12月にモデル地域に指定されたところであります。

海と山のコラボがおいしい！

好評！ 韃靼そばコロッケ

道の駅おうむ「いっぷく屋」で販売されているダツタンそばコロッケ。町内で有機栽培されているダツタンそばを使い、味よし！身体によし！のわが町オリジナルメニューです。そんなダツタンそばコロッケに海の幸がコラボし評判となっています。



味の種類は雄武の海を代表する「サケ、コンブ、ホタテ」の三種類。それぞれに食材の“香りと食感”を活かし、一度に雄武の海と山の宝をたのしめる一品となっています。

1個150円で好評発売中！



↑サケ (左)
コンブ (中)
ホタテ (右)



おうむの元気イベント

快走！オホーツクライン



7月6日から8日の3日間の日程でインターナショナルオホーツクサイクリングが開催されました！

31回目となる当大会は、約1,000人のサイクリストが参加。プラスバンドによる生演奏が流れる中、雄武町を元気にスタート！2日間かけゴールとなる斜里町までオホーツクライン（オホーツク海沿岸）21.2kmを快走しました！！

H23年度マリンビジョンコンテスト



【会長賞】を受賞！



雄武地域マリンビジョン協議会の取組みが優れた活動として「北海道マリンビジョン21促進期成会会長賞」を受賞しました！

生活クラブ生協との産地消費地交流等を通じ、雄武産ブランドの確立・強化に努めてきた活動が、継続的な地域ぐるみの取り組みとして浸透している点が評価されました。

意見・感想など、ご遠慮なくお寄せ下さい。



H24年の毛がに漁は、計画の148tを水揚げし、7月26日に終了しました。



↑ (7/18) 総会にて表彰を受ける片川会長

【編集・発行】

雄武地域マリンビジョン事務局

【お問い合わせ先】

雄武町役場 産業振興課 水産係

Tel 0158-84-2121 Fax 0158-84-2844

mail sangyo@town.oumu.hokkaido.jp